

建築士事務所協会会報

2013 5月号

No. 370



TOPIC

- ・ 見学会レポート「安芸高田市葬斎場」
- ・ 「木造住宅の耐震診断・耐震改修のご相談」
の建築士事務所名簿への掲載

一般社団法人 広島県建築士事務所協会

URL:<http://www.h-aaa.jp>

Mail:info@h-aaa.jp

「段原の家」

《施設概要》

発注者：個人

設計者：株式会社アトリエドリーム

久保井邦宏・藤本武士

施工者：株式会社 大喜

所在地：広島県広島市

構造：木造2階建て

敷地面積：118.84㎡

延べ面積：130.70㎡

設計：2011年12月～2012年2月

施工：2012年3月～2012年7月

受賞歴：ひろしま住まいづくりコンクール2012

（新築部門）最優秀賞



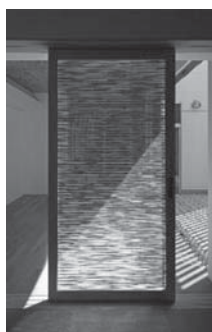
広島市の中心部から少し離れた、電車通りを1本路地に入ると落ち着いた風情のある公園を一望出来る好立地に住宅の敷地はある。お父さんが亡くなり、お母さんが一人で印刷所（事務所）を経営されていた。施主は県外から広島に戻り、お母さんが安心して仕事と生活ができる使い勝手の良い小さな事務所のある住宅を建替えてあげたいという想いがあった。

まず最初に東側7.9m・南側6.0mの2面道路に接した立地条件から、この敷地にしか建たない特別でありつつ、自然に溶け込むような住宅を設計したいと考えた。

建築コストを抑える目的と将来の可変性のある住宅とする為、1階は4台分の駐車スペースと事務所及び玄関。生活部分は2階部分とロフトで計画し、必要最低限なプランとした。そして将来事務所を閉じて、お母さんが1階で生活しても支障の無い様に、トイレ設置可能な配管準備もしている。

そして誰にも使いやすく・利用しやすいように内部の出入口建具は全て引戸で計画を進めた。又、昨今の住宅では無機質な建築材料で外部を構成するが多いが、この住宅は外壁が一部無垢の杉板に囲まれて、やわらかく・やさしい表情になるように配慮した。その他の部分は窯業系サイディングの無塗装板に弾性系の塗材を吹付けた。拘りながら全体のバランスを調整し進めていった。

住宅を建てるという一つのプロジェクトを進める上では、関係者のコミュニケーションがとても大切になる。施主の想い・設計者の拘り・施工者の情熱が共鳴して物事を創り上げる。中でも施工者の協力は一番重要である。細かい配慮と少しの手間をかけることで木の香りのするやわらかいインテリアの実現が低予算でも可能となった。そして住宅が完成しこれからまた新しい物語が始まる。



行政ニュース

- ・平成25年度県内主要官公庁役付職員配置 2

協会のうごき

- ・月間行事 7
- ・あじさい聖苑(安芸高田市葬斎場)見学会レポート … 技術委員会 8
- ・本会ホームページ「木造住宅の耐震診断・耐震改修のご相談」の建築士事務所名簿への
事務所名の掲載について (一社)広島県建築士事務所協会 … 13
- ・「木造住宅の耐震診断・耐震改修設計」講習会のご案内
..... (一社)広島県建築士事務所協会 … 17
- ・「民法(債権関係)の改正に関する中間試案」に関する意見募集の開始について(お知らせ)
..... (一社)日本建築士事務所協会連合会 … 20

お知らせ

- ・平成25年度耐震改修優秀建築・貢献者表彰募集案内 … (一財)日本建築防災協会 22
- ・建築士定期講習案内 (一社)広島県建築士事務所協会 … 24
- ・一級建築士を目指す技術者のためのセミナー (一社)広島県建築士事務所協会 … 26

賛助会員コーナー

- ・住まいがステキフェア2013 広島ガスグループ 27

リレーエッセイ

- ・私とお酒 近藤 美樹 29
- ・私のお気に入り 飯田三樹博 30

会員動静 32

編集後記 大原 信成 33

建築士事務所憲章

建築士事務所は、建築や環境が文化の形成に占める重要な意味を認識し、
社会の健全な進歩と発展に寄与します。

- 一、 誠意をもって設計と監理の業務を遂行し、建築主の期待に応えます。
- 一、 健康で快適な生活環境の創造と、安全安心、持続可能で良質な資産形成を図ります。
- 一、 自己研鑽を怠らず、職業倫理を高め、法令遵守と公益の立場に立って最善を尽くします。
- 一、 設計意図の理解を施工者に求め、公正に工事を監理します。
- 一、 互いに信頼を深め、連帯の精神を持って職務を全うします。

平成20年5月

一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会
一般社団法人 広島県建築士事務所協会

平成25年度 県内主要官公庁役付職員配置

【25. 4. 1】

(事) 事務職 (建) 建築職 (土) 土木職 (電) 電気職 (機) 機械職

国土交通省 中国地方整備局

〒730-8530 広島市中区上八丁堀6-30 TEL(082)221-9231

【営繕部】

副 局 長	小 田 広 昭
営 繕 部 長	永 島 潮
営 繕 調 査 官	田 中 光 雪
営繕品質管理官	田 中 啓 一
設備技術対策官	橋 本 力 (近畿地整 営繕部 技術・評価課長補佐)
官庁施設管理官	宮 内 徹
計 画 課 長	橋 本 一 洋
調 整 課 長	谷 崎 敏 邦
整 備 課 長	島 村 隆 義
技術・評価課長	飯 塚 満 (関東地整 営繕部 整備課長補佐)
保全指導・監督室長	鳥 居 義 彦 (中部地整 道路部 道路工事課長補佐)
岡山営繕事務所長	畑 見 桂 生

広 島 県

〒730-8511 広島市中区基町10-52 TEL(082)228-2111

《本 庁》

都市技術審議官

【建 築 課】

児玉 好史(土)

課 長	山部 浩和(建)	建築指導G L	主 幹	奥野 功貴(建)
参 事	荒川 泰生(建)	構造審査G L	主 査	中野 祥司(建)
参 事	大前 公之(建)	建築士G L	主 幹	花房 優子(事)
参 事	行廣 和治(電)	宅建業G L	主 幹	島田 宏之(事)
参 事	落合 嘉弘(機)			

建築技術部長

河原 直己(建)

【住 宅 課】

課 長	宮崎 昌二(建)	住宅総務G L	主 幹	河野 雅哉(事)
住宅管理担当監	藤井 基弘(事)	住宅企画G L	主 査	河野 龍(建)
参 事	河野 秀穂(建)	住宅指導G L	主 査	北台 幸祐(建)
参 事	加藤 史隆(建)	住宅調整担当	主 幹	井伏 克則(建)
		住宅管理G L	主 査	村上 義則(事)
		住宅収納G L	主 幹	土谷 信夫(事)

【営 繕 課】

課 長	宮地 正人(建)	営繕企画G L	主 幹	宮本 洋一(建)
設備工事担当監	小林 知明(電)	一般営繕G L	主 幹	川畠 満(建)
耐震工事担当監	山上 満治(建)	庁舎営繕G L	主 査	三好 弘泰(建)
参 事	和泉 聖児(建)	住宅営繕G L	主 査	田原 修(建)
参 事	的場 弘明(建)	学校営繕第一G L	主 幹	河内山佳彦(建)
		学校営繕第二G L	専任主査	山田 茂(建)
		学校営繕第三G L	主 査	池上 義雄(建)
		警察営繕G L	主 査	蒲原 克兒(建)
		電気設備第一G L	主 幹	川口 浩二(電)

電気設備第二G L	主 幹	三ヶ尻 享(電)
機械設備第一G L	主 幹	富田 潔(機)
機械設備第二G L	主 査	加藤 善和(機)
特殊設備G L	主 幹	藤井 和彦(電)

《地方機関》

西部建設事務所

所 長

沖本 教秀(土)	次長(兼)政策監	藤井 正明(事)
	次 長	青木 秀樹(事)
	次 長	松重 正則(土)
	次 長	川西 利治(土)

【建 築 課】

建 築 課 長	追中 隆(建)
主幹(兼)審査係長	濱井 寿光(建)
専任主査(兼)検査指導係長	二井 哲志(建)

東部建設事務所

所 長

宮本 寿夫(土)	次長(兼)政策監	岡野 隆文(事)
	次 長	荒木 英夫(事)
	次 長	田中 英治(土)

【建 築 課】

建 築 課 長	伊藤 融(建)
主幹(兼)審査係長	平川 伸行(建)
専任主査(兼)住宅係長	藤原 勇次(建)

北部建設事務所

所 長

財間 敏行(土)	次長(兼)政策監	藤岡 一天(事)
	次 長	中本 俊幸(土)

【建 築 課】

建 築 課 長	三宅 智之(建)
主 幹	佃 義晴(建)

広 島 市

〒730-8586 広島市中区国泰寺町1-6-34 TEL(082)245-2111

《本 庁》

【都市整備局】

都市整備局長
西 岡 誠 治
指導担当局長
佐名田 敬 荘

都市計画担当部長
新 上 敏 彦
指 導 部 長
木 谷 淳 一
営繕部長(兼)営繕課長
釜 谷 幸 志
住 宅 部 長
石 川 悟

都市デザイン担当課長 長 光 信 治
建築指導課長 藤 井 泰 典
耐震対策担当課長 石 井 哲 郎
住宅政策課長 城 戸 宏 行
住宅整備課長 佐 藤 健 司
基町住宅担当課長 中 本 淳

《区役所》

中 区 役 所

建築担当部長(兼)建築課長 井 上 雅 夫

東 区 役 所

建 築 課 長 山 崎 学

南 区 役 所

建 築 課 長 萬ヶ原 伸 二

西 区 役 所

建築担当部長(兼)建築課長 今 村 司

安佐南区役所

建 築 課 長 小 野 之 江

安佐北区役所

建 築 課 長 岡 本 勝 己

安芸区役所

建 築 課 長 林 直 智

佐伯区役所

建 築 課 長 梶 川 彰 彦

呉 市

〒737-8501 呉市中央4丁目1-6 TEL(0823)25-3100

都 市 部

建築指導課

部 長 種 村 隆 ——— 課 長 兼 田 勉 ——— 審 査 係 長 永 田 幹 夫
副 部 長 武 内 盟 子 ——— 課 長 補 佐 板 橋 新 吾 ——— 指 導 係 長 板 橋 新 吾
(建築指導担当) ——— 課 長 補 佐 永 田 幹 夫 ——— 専 門 員 前 田 康 彦

土 木 部

営 繕 課

部 長 増 本 寛 治 ——— 課 長 宮 栄 浩 ——— 営 繕 第 1 係 長 平 本 力
副 部 長 中 野 敏 己 ——— 主 幹 井 原 政 信 ——— 営 繕 第 2 係 長 上 東 剛 慈
副 部 長 今 村 清 司 ——— 課 長 補 佐 平 本 力 ——— 設 備 係 長 桂 尚 嗣
(営繕担当) ——— 課 長 補 佐 桂 尚 嗣 ——— 専 門 員 下 光 安 幸
— 専 門 員 松 見 速 雄
— 専 門 員 上 本 成 夫
— 専 門 員 古 谷 勝 幸
— 専 門 員 笹 川 信 治

福 山 市

〒720-8501 福山市東桜町3-5 TEL(084)921-2111

建 設 局

建 築 部 長

三好 豊彦(技) ——— 営 繕 課 長 渡 邊 桂 司(技) ——— 次 長 (営繕第1担当) 石川 康信(技)
— 営繕課病院担当課長兼次長(営繕第4担当)事務取扱 課長補佐兼次長(営繕第2担当) 井上 昭二(技)
佐 藤 一 政(技) ——— 次 長 (営繕第3担当) 井上 誠之(技)
— 次 長 (営繕第5担当) 竹井 聖貴(技)
— 課長補佐兼次長(設備第1担当) 神原 誠(技)
— 次 長 (設備第2担当) 上岡 正次(技)
— 調 整 員 (政策担当) 栞 田 哲 雄(技)
— 調 整 員 (政策担当) 石 井 清 之(技)
— 課長補佐兼次長(計画担当) 池 田 浩 己(事)
— 次 長 (管理担当) 佐 藤 淳 爾(事)
— 課長補佐兼次長(審査・検査担当) 小 森 満 生(技)
— 次 長 (建築相談窓口担当) 滝 口 茂 (技)
— 次 長 (指導・査察担当) 羽 原 満 人(技)
— 課長補佐兼次長(審査担当) 石 黒 幸 治(技)
— 次 長 (指導担当) 諏 澤 潤 一(技)

— 設 備 課 長 羽 田 学(技)
— 住 宅 課 長 小 川 諒 郎(事)
— 建 築 指 導 課 長 高 橋 正 樹(技)
— 開 発 指 導 課 長 丑 田 敏 昭(技)

尾 道 市

〒722-8501 尾道市久保1丁目15-1 TEL(0848)25-7111

都市部長

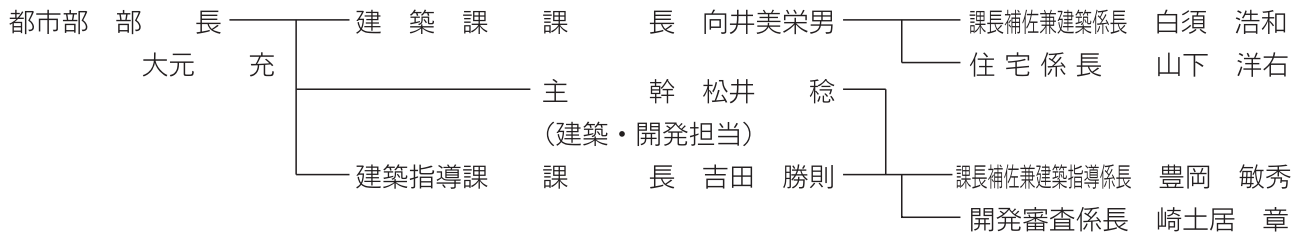
山田 朋彌

— 建築指導課 ——— 課 長 東 川 弘 昭 ——— 建 築 指 導 係 長 木 川 恵 愛
— 専 門 員 兼 勉
— 専 門 員 細 谷 一 彦
— 専 門 員 青 山 真 士
— 課長補佐兼開発指導係長 河 本 義 彦
— 専 門 員 横 山 雅 一
— 建 築 課 ——— 課 長 仁 井 堅 二 ——— 課 長 補 佐 兼 主 査 長 崎 聖
— 課 長 補 佐 兼 建 築 係 長 宮 本 誠
— 専 門 員 五 郎 畑 宏
— 専 門 員 笠 井 壮 一

三 原 市

〒723-0015 三原市円一町2-3-4（円一町庁舎）

TEL(0848)67-6120（直通）



三 次 市

〒728-8501 三次市十日市中2丁目8-1

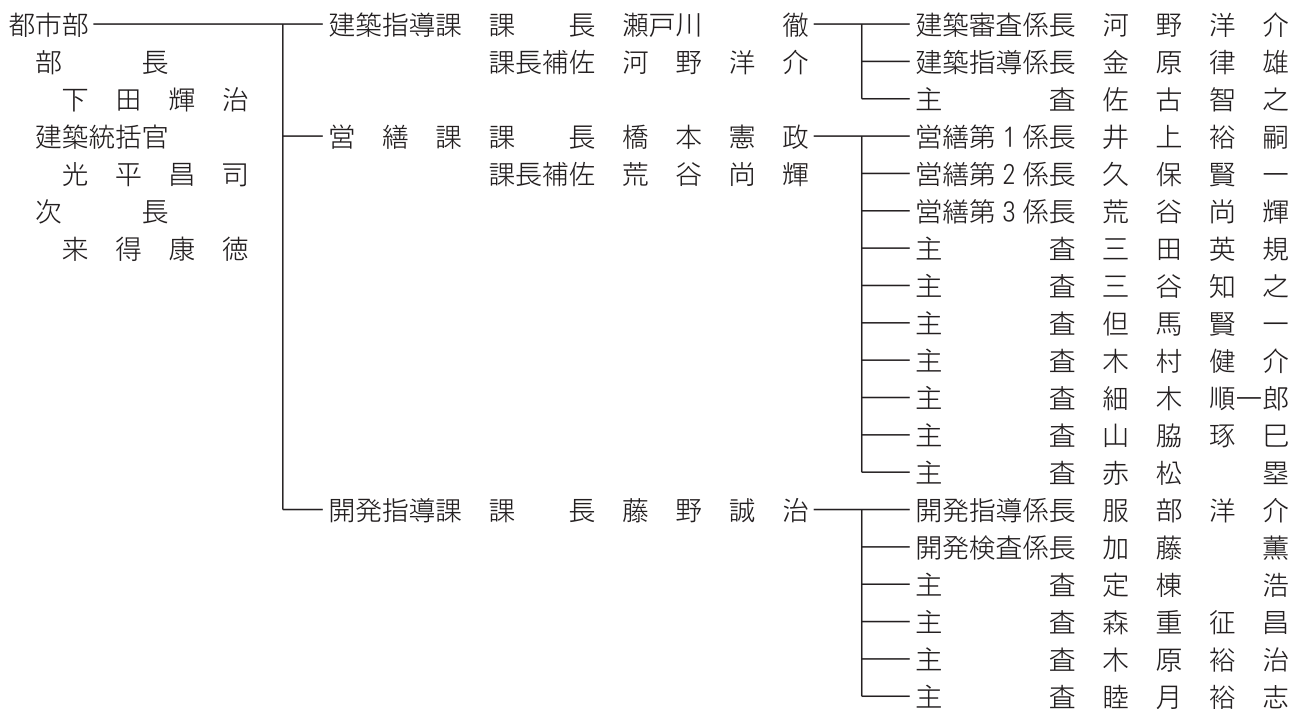
TEL(0824)62-6111

建設部長 花 本 英 蔵
 建設部付課長 石 井 正 樹
 建築住宅課長 坂 井 泰 司
 建築指導係長 大 前 安 史
 住宅営繕係長 川 上 昌 身

東 広 島 市

〒739-8601 東広島市西条栄町8-29

TEL(082)422-2111（代表）



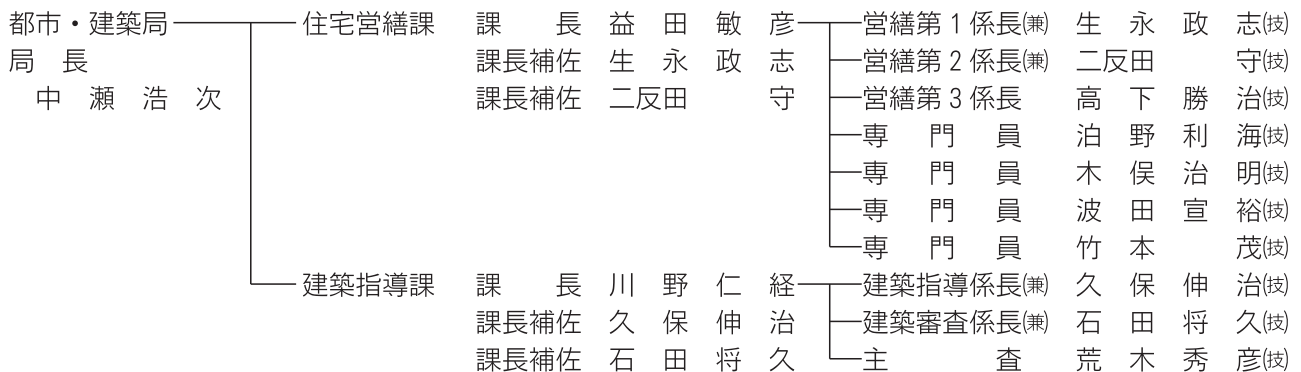
廿 日 市 市

〒738-8501 廿日市市下平良一丁目11-1

TEL(0829)20-0001

建設部

部長 加 藤 律 男
 次 長 河 崎 勝 也



美和ロック・HORIロック 広島地区代理店

梅田株式会社

〒733-0815 広島市西区己斐上4丁目31番2号
TEL 082-507-1191(代)・507-1189

〈営業品目〉

杭打工事・サッシ工事・ALC工事／合板・新建材・住宅機器
合成樹脂原料・樹脂製品／IBM OA機器・システム開発
建設資材の総合商社



光和物産株式会社

広島支店／〒733-0001 広島市西区大芝2丁目10番23号
TEL (082) 230-1855(代) FAX (082) 230-1866



低コスト・短納期・省スペース設置を実現。

荷物専用昇降機の
決定版!

ニチウンレーター

NICHUON.

日本運搬機械株式会社

〒721-0954 広島県福山市卸町15-16

本社：TEL 084-954-2551 FAX 084-953-7793

広島営業所：TEL 082-831-3250 FAX 082-831-3260

阪神営業所：TEL 078-987-2556 FAX 078-987-2506

ニチウン

検索

システムを売る建材の専門商社



広島支店
広島県安芸郡坂町北新地4丁目2番30号
東部流通団地
Tel (082) 885-3411 Fax (082) 885-3400
本社／尾道 支店／尾道・福山
営業所／松山・三原・岡山・山陰・備北
山口・鳥取・東京

建設資材の総合販売及施工

杭地業：PHCパイル(日本ヒューム・ジャパンパイル・旭化成・日本コンクリート)
工法(HIFB・ハイパーメガ・EAZET・アットコラム他)：場所杭：杭引抜き

地盤改良：テノックス(テノコラム)・表層改良(エルマット)

外壁工事：旭化成(ヘーベル)・ノザワ(アスロック)・昭和電工(ラムダ)・IG工業(IGヴァンド)
各種サイディング

住設工事：ユニットバス・システムキッチン・洗面化粧台(LIXIL・TOTO・タカラ・パナソニック)
介護用ユニットバス(積水ホームテクノ・大和重工・パナソニック)

その他工事：人工木材ウッドデッキ・ルーバー(リフォジュール・エコロッカ・サニーデッキ)
特殊家具(オリバー・コクヨ・コトブキ)・エレベーター・太陽光発電

外構工事：フェンス・シェルター・門扉・自転車置場・インターロッキング・グレーチング・雨水貯留槽

＜ 月 間 行 事 ＞

平成25年 4 月 1 日～ 4 月30日

- | | | |
|-----------|--|------------|
| ○ 4 月 1 日 | 一般社団法人 広島県建築士事務所協会 | |
| ○ 4 月 2 日 | 広島商工会議所 建設業部会正副部会長会議・常任委員会
於：広島商工会議所 | 直井名誉会長理事出席 |
| ○ 4 月 3 日 | 広島県消費生活課 建築相談
於：広島県庁 | 益本指導委員出席 |
| ○ 4 月 4 日 | 技術委員会 | |
| ○ 4 月 9 日 | 広島商工会議所 建設業部会通常総会・講演会
於：広島商工会議所 | 直井名誉会長理事出席 |
| ○ 4 月13日 | 第192回 建築物耐震診断等評価委員会 | |
| ○ 4 月15日 | 総務渉外委員会 | |
| ○ 4 月17日 | (一社)広島県建築士事務所協会 監査
広島県建築士事務所政経研究会 監査 | |
| ○ 4 月19日 | 第26回全国菓子大博覧会・広島 開会式
於：リーガロイヤルホテル広島 | 直井名誉会長理事出席 |
| ○ 4 月19日 | (公社)日本建築積算協会中国四国支部総会後の懇親会
於：メルパルク広島 | 谷口副会長出席 |
| ○ 4 月22日 | (一社)広島県建築士事務所協会三役会、理事会
広島県建築士事務所政経研究会 役員会 | |
| ○ 4 月23日 | 建築士を目指す若手技術者のためのセミナー | 5 名出席 |
| ○ 4 月24日 | 編集委員会 | |
| ○ 4 月25日 | 広島市住宅相談
於：広島市役所 | 川西指導委員長出席 |
| ○ 4 月27日 | 第177回広島建築家合同ゴルフコンペ
於：千代田OGMゴルフ倶楽部 | 28名出席 |

＜ 今 後 の 行 事 予 定 ＞

- | | | |
|--------------|--|---------|
| ○ 5 月14日 | 賛助会員部会委員会 | |
| ○ 5 月24, 25日 | 広島ガス「住まいがステキフェア2013」
於：県立産業会館 | 住宅委員会参加 |
| ○ 5 月31日 | (一社)広島県建築士事務所協会 定時総会
広島県建築士事務所政経研究会 通常総会
(一社)広島県建築士事務所協会 賛助会員部会事業報告会
於：リーガロイヤルホテル広島 | |
| ○ 6 月11日 | 管理建築士講習 於：建築サロン | |
| ○ 6 月25日 | 建築士定期講習 於：広島商工会議所 | |

あじさい聖苑（安芸高田市葬斎場）見学会レポート

技術委員会

1. 当日概要

日時：平成25年3月27日（水）午後1：30～午後3：30

安芸高田市民文化会館クリスタルアージュ大会議室にて、金井技術委員長の開会の挨拶があり、本件設計者である「あい設計株式会社 春名副室長」よりコンセプト説明、続いて木構造部分の協力メーカーである、「三井住商建材株式会社 片桐サブリーダー」より、木造架構について説明がありました。

午後2時過ぎ、現場に移動し、建物を見学。内外部見学の後記念撮影し、再度クリスタルアージュ大会議室にて質疑応答。解散となりました。



クリスタルアージュ会議室にてコンセプト説明



ホール部分の木造架構を見上げる参加者

（建物概要）

建物名称：あじさい聖苑（安芸高田市立葬斎場）

所在地：広島県安芸高田市吉田町多治比2914-2

建築面積：2405.93㎡

延床面積：2262.35㎡

構造：RC造 一部木造

階数：地上2階

2. 見学会詳細

今回は、事務所協会の正会員、JSCA会員、県庁や他の自治体の職員を含め41名の参加となりました。開会に当たり、金井技術委員長より、「木造を使った長スパンの構造物は珍しい。見て参考にして欲しい」と挨拶がありました。

その後、あい設計株式会社 春名副室長よりコンセプト説明となりました。

設計コンセプトとして、厳粛さの中にも安らぎを感じられるよう設計し、特別に高級な仕上げや、仕様ではなく、素材の本来の美しさ（温かさや、冷たさ）を感じられる仕様とし、動線に考慮し、回

廊形式で建物を回遊できるよう設計した。外観に関しては、周囲の稜線に溶け込む様な屋根形状としたと説明がありました。

続いて木構造部分の協力メーカーである、「三井住商建材株式会社 片桐サブリーダー」より、公共建築物木材利用促進法の制定以降、地域材案件の発注が増えている点や、広島県内の市町の木材利用指針制定状況や、金物類が露出しない「サミットHR工法」、3次元CADで構築された本件フレームについて説明が行われました。

その後、場所を建築地に移し、実物の見学会となりました。

稜線に溶け込むかのような外観形状が印象的な「あじさい聖苑」に到着すると、目に飛び込んだのは、木造キャンチ梁で、5m前後持ち出した大庇でした。

複雑な形状ながらも水下ラインが通り、木造架構の精度の高さを感じました。



稜線に溶け込む外観屋根形状



3 m程のキャンチ梁



正面エントランス付近の屋根架構

引き込まれるようにエントランスホールに入ると、木造の屋根部分が複雑な形状で出迎えます。正面には「静寂の庭」が見え、自ずと厳かな気持ちとなります。

式場ロビーは、本建物の顔ともいえる「木造屋根架構」のフレームが垣間見え、同時にハイサイドライトから柔らかな光が差し込みます。

式場スペースは、80名収容の設計で、宗教、宗派に囚われない厳かなスペースとなり、間接照明を生かした、同じく柔らかな光に包まれた空間でした。



式場ロビーハイサイドライト



式場部分

その後、静寂の間を経由し、お別れ室へと続きます。

お別れ室から、一旦静寂の庭に挟まれた「静寂の道」を通過すると待合個室へつながります。

待合個室は、家庭的な雰囲気を持ち合わせた「小上がりの間」を併設し、外周部に面して設けられた「やすらぎの庭」を臨むこととなります。



静寂の道と庭



やすらぎの庭



待合個室（奥には小上がりの間）

待合い個室を出ると、拾骨に向かう通路は「回想の道」と呼ばれ、足元の僅かな自然光以外は明りを用いず、厳粛な雰囲気です。拾骨に向かう関係者を、お別れ室へと誘導します。



回想の道



お別れ室



お別れ室前ホール

外観を含め、見学が終わると、再び大会議室に戻り、質疑応答となりました。

空調計画や、耐震性に関して風の解析方法、部材の耐久性等活発な質疑応答時間となりました。

3. 最後に

本建築物は、耐火建築部分である「斎場」と、準耐火要求である「式場（集会所）」部分で、うまく動線を構築し、自然な形で防火扉による「別棟」扱いの複合建築物でした。

先述したが、本建築物は素材感を非常に生かした建物でもあり、特に、木造架構で形成された屋根天井空間は、優美かつ複雑で「木造でもここまでできるものだ」と感心しました。

木架構は「三井住商建材㈱」の「サミットHR工法」です。

サミットHR工法は、広島地区では「廿日市市立平良小学校（久米設計）」が規模の大きな物件で、近年では「庄原市庄原中学校技術教室棟（村田相互設計）」が実績となるそうです。

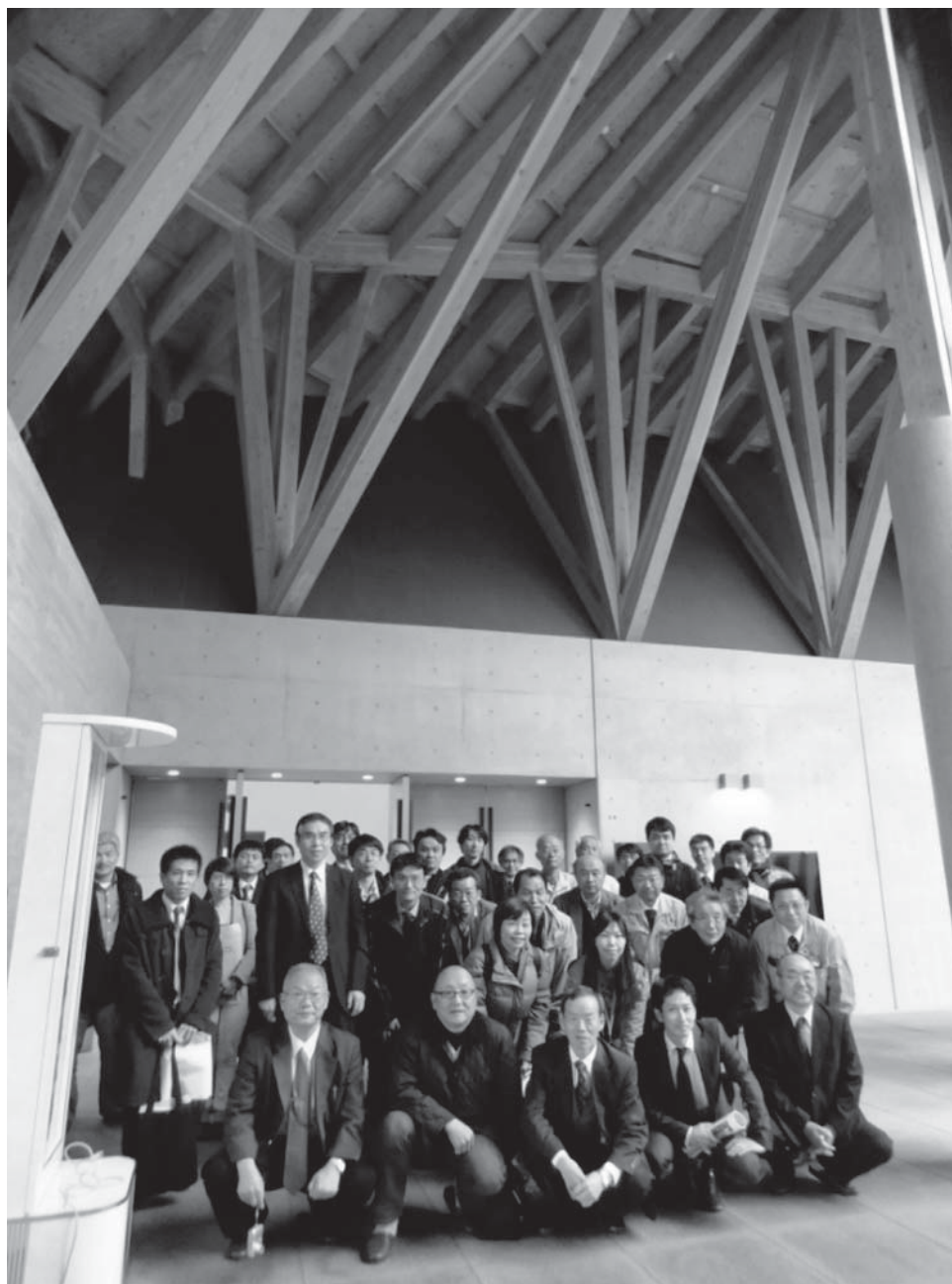
全国では、既に700棟を超える公共建築実績があり、本物件の様な「複雑な形状」へ対応する点は、スペックの高さがうかがえました。

木質2方向ラーメンフレームは、どちらかと言えばマッシブなフレームイメージを想像しますが本物件の場合、（鉄筋接合の魅力のひとつでもある）「木へのスリットを設けない工法」だからこそ実現できたフレームと感じました。

周知の通り、広島県内においては、ほぼすべての行政庁で「木材利用指針」が示されています。故に、県発注はもとより、市町の発注においても「木造化」が増える見込みだそうです。

大スパンや、複雑なスパン、大空間を始め、木造でできない建物は無いと言っても過言ではないと感じました。

参加者の皆さんの集合写真と、建物スナップショット



本会ホームページ「木造住宅の耐震診断・耐震改修のご相談」の 建築士事務所名簿への事務所名の掲載について

一般社団法人 広島県建築士事務所協会

南海トラフを震源とする地震、及び安芸灘・伊予灘を震源とする地震の発生が危惧され、建築物・住宅の耐震化が急がれています。広島県耐震改修促進計画（平成19年3月）では、木造住宅の耐震化率を平成27年度末までに90%にする計画を進めていますが、遅々として進んでいないのが実情です。

こうした状況に対応するため、本会ホームページの一部見直しに際し、「木造住宅の耐震診断・耐震改修のご相談」を設けるとともに、そこに木造住宅の耐震診断・耐震改修設計を業とする本会会員の建築士事務所を下記要項に沿って掲載し、県民の皆さまの便に供することとし、木造住宅の耐震診断、耐震改修の一層の促進に資することといたしました。

つきましては、名簿に掲載を希望される会員は、下記の「目的」「掲載方法」「掲載への了解事項」をご了解の上、添付の掲載申込書にご記入の上お申し込みください。

記

1. 目的

住宅の所有者、管理者等が耐震診断、耐震改修を行おうとする場合に、本会ホームページ「木造住宅の耐震診断・耐震改修のご相談」より木造住宅の耐震診断、耐震改修を業とし誠実に行う本会会員である建築士事務所を容易に検索できるようにする。

2. ホームページ掲載方法

本会ホームページの「木造住宅の耐震診断・耐震改修のご相談」の「設計事務所に直接相談する」の建築士事務所一覧に、木造住宅の耐震診断、耐震改修を業とする本会会員である建築士事務所の名称、担当建築士名、所在地、電話番号、Eメール(送信ボタンを設置し、メールアドレスは表示しない)ホームページ(アクセスボタン)を掲載する。

なお掲載できる建築士事務所は、本会正会員とする。

3. ホームページ掲載に係る了解事項

ホームページ掲載にあたっては、下記の事項を了解するものとする。

- ①本会のホームページ「木造住宅の耐震診断・耐震改修のご相談」に掲載された建築士事務所は、住宅の所有者・管理者等から耐震診断・耐震改修に関する相談等があった場合は、誠意をもって対応する。

- ②上記建築士事務所は、木造住宅の耐震診断、耐震改修設計を業務として責任をもって行う。
- ③建築士事務所には、木造住宅の耐震診断、耐震改修設計を的確に行うことができる建築士を有している。また、担当建築士はそれらを代表する。
- ④上記担当建築士は、(一財)日本建築防災協会の主催する「木造住宅の耐震診断と補強方法」の講習会、または本会主催の木造住宅の耐震診断、耐震改修の講習会を受講している。ただし、実績等を考慮し、本会が特別に認める場合はその限りではない。
- ⑤上記に反する場合には、掲載の削除を了解する。

4. 掲載名簿の管理

本名簿の管理は、本会技術委員会が行う。

5. お申込み締切日

第1回締切：平成25年5月20日（月）

【掲載申込書の送付先】

(一社)広島県建築士事務所協会 技術委員会

730-0013 広島市中区八丁堀5-23

ホームページ「木造住宅の耐震診断・耐震改修のご相談」 建築士事務所名簿への掲載申込書

平成 年 月 日

(一社)広島県建築士事務所協会 殿

建築士事務所名

開設者名

印

下記のホームページ「木造住宅の耐震診断・耐震改修のご相談の掲載に係る了解事項」を了解するとともに、(一社)広島県建築士事務所協会ホームページ「木造住宅の耐震診断・耐震改修のご相談」の建築士事務所名簿への掲載を希望いたします。

- ①本会のホームページ「木造住宅の耐震診断・耐震改修のご相談」に掲載された建築士事務所は、住宅の所有者・管理者等から耐震診断・耐震改修に関する相談等があった場合は、誠意をもって対応する。
- ②上記建築士事務所は、木造住宅の耐震診断、耐震改修設計を業務として責任をもって行う。
- ③建築士事務所には、木造住宅の耐震診断、耐震改修設計を的確に行うことができる建築士を有している。また、担当建築士はそれらを代表する。
- ④上記担当建築士は、(一財)日本建築防災協会の主催する「木造住宅の耐震診断と補強方法」の講習会、または本会主催の木造住宅の耐震診断、耐震改修の講習会を受講している。ただし、実績等を考慮し、本会が特別に認める場合はその限りではない。
- ⑤上記に反する場合には、掲載の削除を了解する。

【建築士事務所名】_____

【所在地】_____

【担当建築士名】_____

【電話番号】_____

【メールアドレス】_____

【ホームページURL】_____

※申込の際には、上記④の受講修了書のコピーを添付してください。



露出型弾性固定柱脚工法

ISベース

<http://www.isbase.jp>

(財)日本建築センター認定／国土交通省大臣認定

 有限会社 キョウヤマ

本 社

広島市西区中広町2丁目14-21

TEL (082) 532-3067

松山営業所

愛媛県東温市則之内乙2575-7

TEL (070) 5513-0342

高松営業所

香川県高松市瓦町1丁目9-20

TEL (087) 842-1668

矢作建設グループには全国で2500件以上の耐震補強実績があります。

事務所・集合住宅に最適な外付け耐震補強工法

CESRet (セスレット)

(財)日本建築防災協会 技術評価 建防災発第2684号

生活しながら工事が可能

外観が大きく変化しない

バルコニー撤去不要

狭小地での施工が可能



セスレットアウトフレーム 施工イメージ

ピタコラム工法協会

広島支店 / 〒732-0052 広島市東区光町 2-13-20
TEL : 082-264-6680 FAX : 082-264-6683

エレベーター・リフト・身障者用昇降機・テーブルリフター・昇降機設備



日本エレベーター協会会員

大成リフト製造株式会社

本社／広島市南区上東雲町19番2号 TEL (082) 284-0331(代)

FAX (082) 284-0370

 文化シャッター

Life in
Lifelong Partnership



◀ エコ事業への挑戦 ▶

100% リサイクル素材「テクモク」で
新たな事業領域へ踏み出しました。
保育園のデッキに設置

地域社会への貢献 ▶

世界遺産姫路城前
「家老屋敷館」シャッター壁画
「姫路藩鉄砲洲警衛絵巻」



文化シャッター株式会社

ホームページ <http://www.bunka-s.co.jp/>

本 社 〒113-8535 東京都文京区西片1丁目17-3 tel: 03-5844-7111

中四国支店 〒734-0013 広島県広島市南区出島 2-4-49 tel: 082-256-6700

一般社団法人広島県建築士事務所協会 正会員各位

公益社団法人広島県建築士会 会員各位

「木造住宅の耐震診断・耐震改修設計」講習会のご案内

一般社団法人 広島県建築士事務所協会
技術委員会、教育委員会

南海トラフを震源とする地震、及び安芸灘・伊予灘を震源とする地震の発生が危惧される中、木造住宅の耐震化が急がれています。広島県では平成27年度末までに、その耐震化率を90%に高める計画を進めています。しかし、過去開催した耐震相談や耐震セミナーの参加者の中には、耐震診断、耐震改修を行おうとするときに、誰に相談したらよいか分からないという意見が数多く寄せられています。また、耐震改修工事に絡む悪質なトラブルも多く発生しています。

こうした状況に対応するため、本会ホームページの一部見直しに際し、「木造住宅の耐震診断・耐震改修のご相談」コーナーを設けるとともに、そこに耐震診断・耐震改修設計を業とする本会会員の建築士事務所を掲載し、県民の皆さまの便に供することとし、耐震診断、耐震改修の一層の促進に資することといたしました。ここに掲載する建築士事務所には、耐震診断、耐震改修設計の実務が出来る建築士が所属していることは必須であると同時に、耐震診断、耐震改修の相談に誠実に応じることが求められています。

そこで木造住宅の耐震診断、耐震改修設計の技能修得と、耐震診断実務訓練のための講習会を次の要項で開催いたしますので、所属建築士の皆さんのレベルアップを図ると同時に、実務につなげていただければと存じます。

<開催要項>

【開催場所・日時】

CPD 3 単位申請予定

開催地	開催日時	会 場	定員
広 島	平成25年 6月19日(水)	広島市まちづくり市民交流プラザ北棟6階マルチメディア実習室 広島市中区袋町6番36号 082-545-3911	40名
福 山	平成25年 7月31日(水)	福山市市民参画センター 3階会議室1 福山市本町1番35号 084-923-9005	40名
呉	平成25年 8月28日(水)	広島国際大学呉キャンパス4号館3階パソコン演習室3 呉市広古新開5-1-1 0823-73-8987	40名
三 次	平成25年 9月12日(木)	十日市きんさいセンター（十日市コミュニティセンター） 三次市十日市南一丁目2番18号 0824-62-3662	30名

※ノートパソコンを使用しますので、当日はご持参ください（広島会場は不要です）。

【後 援】 公益社団法人 広島県建築士会

【受講資格者】

本会会員の建築士事務所に所属する建築士、及び(公社)広島県建築士会加入の建築士
なお、受講申込は一事務所3名までとさせていただきます。

【CPD】 CPD 3 単位

【講習内容】

時 間	講習項目	講習内容
16：30	受 付	
17：00～17：10	開講趣旨説明	・講習会開講の目的 ・HP名簿登録について
17：10～19：30 (途中休憩)	「一般診断法」 診 断 法 と 診断実務演習	・一般診断法の説明 ・教材(調査図面、写真)による診断演習 ・表計算ソフトによる評価点算出の理解 ・診断ソフトを使つての診断報告書作成
19：30～20：00	耐 震 改 修	・補強設計のポイントと補強部材について

【講 師】

(一社)広島県建築士事務所協会 技術委員会委員

【使用教材】

- ・本会技術委員会作成の教材
- ・副教材：(一財)日本建築防災協会発行「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」
： 同 「一般診断法による診断プログラム(Wee2012)」

※副教材について

「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」(必須です) 定価 7,000円

※2012.7.25(一財)日本建築防災協会講習会のテキストです。

「一般診断法による診断プログラム(wee2012)」 定価 9,000円

※診断ソフトによる実務演習では、この診断プログラムを利用します。

入手方法：受講申込と一緒に本会にお申込みください。

まとめて購入し、講習会当日にお渡しします(送料が無料となります)。

または、(一財)日本建築防災協会ホームページより直接購入できます。

【受講料】

2,000円／一人(会場使用料、教材費用として)

【受講申込】

別紙申込書に必要事項を記入の上、受講料振込明細書(振込手数料は受講者負担)の写しを添付してFAX又は郵送で申し込んで下さい。

振込先：広島銀行八丁堀支店普通預金口座番号No. 1 0 1 9 2 7 4

口座名：社団法人広島県建築士事務所協会 (※注意してください。一般団体ではありません)

支払済み受講料は、不参加の場合でも返金は致しませんのでご了承ください。

【申込締切】

各セミナー開催日の2週間前まで。ただし、定員になりましたら申込締切と致します。

【申込先】

(一社)広島県建築士事務所協会 〒730-0013 広島市中区八丁堀5-23オガワビル2階

TEL：082-221-0600 FAX：082-221-8400

【その他】

- ・受講修了者には、本会認定の修了証を発行します。
- ・当セミナーに関するお問合せは、技術委員会の吉野まで。(seminar@h-aaa.jp)

(一社)広島県建築士事務所協会 技術委員会 宛
(FAX NO 082-221-8400)

「木造住宅の耐震診断・耐震改修設計」受講申込書

下記の通り、講習会の受講を申し込みます。

【事務所名】 (広島県建築士事務所協会加入の有無)
 (有 ・ 無)

【連絡先】
電話番号 FAX 番号

メールアドレス

※受講票送付、及び連絡用です。必ず受講者のメールアドレスを正確にご記入ください。

【受講者名】

受講会場	受講者氏名	C P D 番号	建築士会への 加入有無
広島、福山、 呉、三次	フリガナ		有 ・ 無
広島、福山、 呉、三次	フリガナ		有 ・ 無
広島、福山、 呉、三次	フリガナ		有 ・ 無

【書籍購入事前申込】

書籍名	必要部数
(一財)日本建築防災協会発行 (必須です) 木造住宅の耐震診断と補強方法 (2012 年改訂版) 定価 7,000 円	部
(一財)日本建築防災協会発行 一般診断法による診断プログラム (Wee2012) 定価 9,000 円	部

※書籍は講習会当日にお渡しします。

【振込金額】

項目	単価	人数・部数	小計
講習会受講料	@2,000	名	円
書籍代金	@7,000 @9,000	部 部	円 円
合計			円

平成25年4月19日

単 位 会 会 長 様

一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会
会 長 三 栖 邦 博

「民法（債権関係）の改正に関する中間試案」に関する 意見募集の開始について（お知らせ）

平素より当会の事業運営にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

法務省の法制審議会民法（債権関係）部会では、民法（債権関係）改正を視野に審議を行っていましたが、このたび中間試案をまとめ、下記のように意見募集を開始いたしましたのでお知らせいたします。

中間試案では、委託業務について「委任者の許諾を得なければ、受任者は復受任者を選任できない」などの受任者の自己執行義務が明文化されるなど、改正が実現すると専門分野（構造・設備）の設計業務を再委託するケースが常態となっている建築設計業務にとっては実態上混乱が予想されるような内容も盛り込まれています。

つきましては貴会におかれましても必要に応じ会員事務所等へご周知いただければと存じますのでよろしくお取り計らいくださいますようお願いいたします。

もし貴会におかれまして標記意見募集につきましてご意見を提出された場合には、参考にさせていただきたいと存じますので、お手数ですが提出されたご意見を日事連までお知らせくださいますようお願いいたします。

なお、日事連業務・技術委員会委員へも同様の趣旨をお伝えし、ご意見があればご提出いただく予定としておりますので申し添えます。

記

1. 「民法（債権関係）の改正に関する中間試案」に関する意見募集

（電子政府の総合窓口（e-Gov））

<http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=300080106&Mode=0>

* 民法（債権関係）中間試案、民法（債権関係）中間試案（概要付き）、民法（債権関係）中間試案（補足説明）は上記の意見募集のページに掲載されていますので、詳しい内容につきましては上記意見募集のページ、あるいは法務省HP（<http://www.moj.go.jp/shingi1/shingi04900184.html>）をご確認ください。

2. 意見募集期間

平成25年4月16日（火）～平成25年6月17日（月）

瑕疵担保責任に重圧か

設計、コンサル委託にも影響

去したり、新たに建て替えた
りすることが、請負者にとっ
て過大な負担になるほか、瑕
疵を理由に土木構造物を撤去
すれば、社会的・経済的損失
が大きくなるためだ。

日建連も同様の理由で、瑕
疵を理由にした建て替えを明
文化することは反対してい
た。ただ瑕疵を理由にした解

発注者の契約解除制限撤廃

た。ただ瑕疵を理由にした解除制限条項そのもののを削除し、請負の一般原則に委ねることにすれば、建設業界にとって新たな不安が広がる可能性がある。	地工作物の性質保証期間規定 「構造10年」などを定めた638条の削除は運用面で規制強化につながる可能性もある。
また、請負側の瑕疵担保責任の存続期間については、土	一方、設計やコンサル業務で使われる委任契約については、

◆ 請負

- ・土地の工作物を目的とする請負の解除（民法635条ただし書）→635条を削除
 - ・土地工作物の瑕疵についての請負人の担保責任の存続期間（民法638条）→638条を削除
 - ・中間論点で俎上（そじょう）に上った①注文者の義務・報酬の支払い時期②完成した建物の所有権の帰属③下請負人の直接請求権含む「下請負」の全項目——は中間試案に盛り込まれず
- ◆委任
- ・受任者の自己執行義務を規定→受任者は、委任者の許諾を得たとき、またはやむを得ない事由があるときでなければ、復任者を選任することができない。復任受任者は権限の範囲内で、受任者と同じ権利と義務を負う。
 - ・受任者の指示遵守義務と受任者の忠実義務規定は、中間試案に盛り込まれず。

建設した建築物・構造物を撤去し、敷地を元の状態に戻すことを「復元」と規定している。また、敷地内に存在した建築物・構造物の残骸や土壌汚染物質の除去を「復旧」と規定している。このように、敷地の復元・復旧は、敷地の元の状態に戻すことを目的とする。このように、敷地の復元・復旧は、敷地の元の状態に戻すことを目的とする。このように、敷地の復元・復旧は、敷地の元の状態に戻すことを目的とする。

平成25年度 耐震改修優秀建築・貢献者表彰 募集案内

一般財団法人 日本建築防災協会

一般財団法人日本建築防災協会では、平成25年4月8日（月）より、平成25年度 耐震改修優秀建築・貢献者表彰の応募受付を開始いたしましたので、ぜひ応募ください。

1. 目的

本賞の目的は、耐震改修を実施した既存建築物のうち、特に耐震性、防災・安全性、意匠等に優れた建築物及びその関係者と、耐震改修の促進及び耐震改修技術の発展等に顕著な貢献を行った者を表彰し、広く公表することにより、わが国の耐震改修のモデルケースとして既存建築物の耐震性、防災・安全性の確保促進に寄与し、もって健全な建築ストックの形成に貢献することです。

2. 表彰対象

(1) 耐震改修優秀建築表彰

優れた耐震改修を実施した建築物およびその耐震改修に主体的に係わった関係者。

ただし、当面の間、概ね15年以内の建築物を対象とし、戸建て住宅は除くものとします。

※今年度から「当該年度4月1日時点において耐震改修工事竣工後1年以上」の要件を廃止しました。

(2) 耐震改修貢献者表彰

わが国の耐震改修の促進及び耐震改修技術の発展等に顕著な貢献をした者。

3. 応募者

(1) 耐震改修優秀建築表彰：優秀建築表彰における応募者は、当該建築物の関係者です。

(2) 耐震改修貢献者表彰：貢献者表彰における応募者は、本人または推薦者です。

4. 応募の手続き

応募しようとする者は、応募期間内に本会宛に応募書類を提出してください。（応募に要する費用は応募者負担）

○応募期間：平成25年4月8日（月）～7月31日（水）（必着）

○応募書類

応募書類は以下の表の通りです。なお、審査過程で必要がある場合は、追加資料の提出を求めることがあります。

(1) 耐震改修優秀建築表彰

応募書類の種類と内容		書式・分量
申込書		A4版1頁
推薦状	（ある場合のみ）	A4版1頁
説明書	建築物概要	A3版横6頁以内（紙及び電子媒体）
	改修概要と特徴	
	意匠図（改修前後）	
	構造図（改修前後）	
	耐震診断結果（改修前後）	
	表彰履歴	
	その他（維持管理・地球環境等の配慮）	
	写真全景、改修部（改修前後）	

(2) 耐震改修貢献者表彰

応募書類の種類と内容		書式・分量
申込書		A4版1頁
推薦状	（ある場合のみ）	A4版1頁
経歴・業績書	学歴、職歴、取得資格、業績、表彰履歴	A4版3頁以内
その他参考となる書類		

○応募書類の取り扱い

- ・ 応募書類は返却しません。
- ・ 応募書類に関する著作権は応募者が所有します。
- ・ 応募書類を本会が引用・転載する場合は、応募者は無償にて協力するものとします。

5. 応募先・問合せ先

一般財団法人日本建築防災協会 耐震改修優秀建築・貢献者表彰係

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20 虎ノ門YHKビル3F 電話 03-5512-6453

応募書類の送付は、配達証明郵便や宅配便等到着が確認できるものとし、応募書類が汚損しない梱包としてください。

6. 審査基準

(1) 耐震改修優秀建築表彰

耐震性、防災・安全性に優れ、意匠、機能性についても十分に考慮されており、維持保全、地球環境等にも配慮されていることを総合的に審査します。

(2) 耐震改修貢献者表彰

わが国の耐震改修の促進及び耐震改修技術の発展等に関する貢献度合、後継者の育成、普及啓発活動の実績等を総合的に審査します。

7. 表彰、審査結果通知および公表

○表彰

表彰は年1回行うものとし、以下の賞を授与するものとします。

(1) 耐震改修優秀建築表彰

・耐震改修優秀建築賞 : 5件程度

(2) 耐震改修貢献者表彰

・耐震改修貢献者賞 : 1件程度

(3) 耐震改修優秀建築賞及び耐震改修貢献者賞の受賞者で特に優れた者に、国土交通大臣賞又は日本建築防災協会理事長賞を授与するものとします。

○表彰式

表彰式（平成26年2月予定）において、賞状及び賞牌を授与します。

○審査結果

審査結果は、応募者宛に平成25年12月頃（予定）通知し、表彰式終了後に「月刊建築防災」及び本会ホームページ等に広く公表します。

8. 審査委員会委員名簿（五十音順・敬称略）

委員長：和田 章	東京工業大学名誉教授
委員：井上 勝徳	国土交通省住宅局建築指導課長
木原 碩美	前社団法人日本建築構造技術者協会会長
工藤 和美	東洋大学理工学部建築学科教授
久保 哲夫	東京大学名誉教授
坂本 功	東京大学名誉教授
杉山 義孝	一般財団法人日本建築防災協会専務理事
中埜 良昭	東京大学生産技術研究所所長・教授
三井所清典	公益社団法人日本建築士会連合会会長・一般社団法人東京建築士会会長
村上 雅也	千葉大学名誉教授

9. 協賛・後援（依頼先）

協賛 既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会

後援 国土交通省、日本建築行政会議、（公社）日本建築士会連合会、（一社）日本建築士事務所協会連合会、（一社）日本建設業連合会、（一社）日本建築構造技術者協会、（公社）ロングライフビル推進協会、（一社）日本免震構造協会、（公社）日本建築家協会、（公社）日本建築学会、（一社）建築研究振興協会、（一社）日本建築あと施工アンカー協会、（一社）日本ビルディング協会連合会、（一社）文教施設協会、（公財）日本住宅木材技術センター、（一社）日本木造住宅産業協会、建築物防災推進協議会、

10. 申込書等のダウンロード

申込書等は本会ホームページ（<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/>）よりダウンロードできます。

建築士定期講習案内(6月、9月実施)

本講習は建築 CPD 情報提供制度と建築士会 CPD 制度認定(6 単位)を受けています。

平成 20 年 11 月に施行された改正建築士法の規定により、建築士事務所に所属する一級・二級・木造建築士は 3 年ごとに建築士定期講習を受講することが義務付けられています。

1. 受講申込書の配布 ※平成 24 年度版の申込書は使用できません。新しく入手して下さい。

- (1) 配布 期間 随時(ただし、土曜日、日曜日は除く)
- (2) 配布 時間 午前9時30分～午後4時30分
- (3) 配布 場所 (一社)広島県建築士事務所協会 (広島市中区八丁堀 5-23 オガワビル 2F 082-221-0600)
(公社)広島県建築士会 本部 (広島市中区千田町 3-7-47 広島県情報プラザ 5F 082-244-6830)
(公社)広島県建築士会 福山支部 (福山市若松町 8-22 福山土木建築会館内 084-923-4820)
- (4) ダウンロード (公財)建築技術教育普及センターまたは(一社)広島県建築士事務所協会のホームページより受講申込書をダウンロードできます。 <http://www.jaeic.jp/> <http://h-aaa.jp>
- (5) 郵 送 配 布 (一社)広島県建築士事務所協会です。

申込書の郵送をご希望の方は、下記の 3 点を、上記①の(一社)広島県建築士事務所協会にお送り下さい。

- 1、郵便番号、住所、氏名を明記した宛名ラベル(8cm×5cm程度、普通紙でも結構です)
- 2、切手(1部は120円、2部は140円、③部は200円、4～5部は240円)
- 3、「定期講習申込書」を何部郵送希望かを記入したメモ

※6部以上をご希望の場合は、宅配便の着払いになりますので、FAXで送り先をお知らせ下さい。082-221-8400

- (6) 配 布 価 格 無料(受講申込者 1 人に 1 部)

2. 受講申込書の受付 (持参または郵送) ※郵送受付の場合は、裏面をご覧ください。

- (1) 受 付 期 間 (第1期)平成25年4月1日(月)～6月7日(金)(ただし、土、日、祝日は除く)
(第2期)平成25年6月3日(月)～8月30日(金)(ただし、土、日、祝日は除く)
- (2) 受 付 時 間 午前9時30分～午後4時30分
- (3) 受 付 場 所 (一社)広島県建築士事務所協会 (広島市中区八丁堀 5-23 オガワビル 2F 082-221-0600)
※受付場所は1カ所です。郵送受付に関しては裏面をご覧ください。

3. 受講申込みに必要な書類

- (1) 受講申込書(所定の用紙)
- (2) 写真2枚(縦4.5cm×横3.5cm)
- (3) その他につきましては、受講要領でご確認ください。

申込書の配布部数が予定数に達した場合や受講申込者が定員に達した場合は、配布や受付期間中であっても配布及び受付を終了します。

4. 受講手数料(テキスト代を含む)

12,900円(消費税額を含みます)

5. 講習日及び講習地

★受講申込受付期間に手続きをしていないと受講はできません

講 習 日	会場コード	講 習 場 所	定 員	受講時間(修了考査含)
平成25年 6月25日(火)	6D-51	広島商工会議所(広島市中区基町5-44)	198名	9:30～17:30
平成25年 9月18日(水)	6D-52	広島商工会議所(広島市中区基町5-44)	152名	9:30～17:30

6. 講習の構成

- (1) 講習は1日で実施し、テキストを使用した講義(5時間)と修了考査(1時間)の構成になります。なお、講習を複数日に分けて受講することはできません。
- (2) 一級建築士、二級建築士及び木造建築士定期講習の講義時間、講習内容は同一ですが、修了考査の問題数が異なります。

問い合わせ先 (一社)広島県建築士事務所協会 〒730-0013 広島市中区八丁堀 5-23 オガワビル 2F
<http://h-aaa.jp> TEL.082-221-0600 FAX.082-221-8400
(公社)広島県建築士会 〒730-0052 広島市中区千田町 3-7-47 広島県情報プラザ 5F
<http://www.k-hiroshima.or.jp/> TEL.082-244-6830 FAX.082-244-3840

受講申込書の郵送受付

- 1) 受講申込書が折れ曲がらないよう留意し、必ず「簡易書留」で郵送してください。(紛失しても補償できません)
- 2) 受講票を返送するため、「80円切手」を貼り、「宛名を明記した定型の封筒を同封してください。

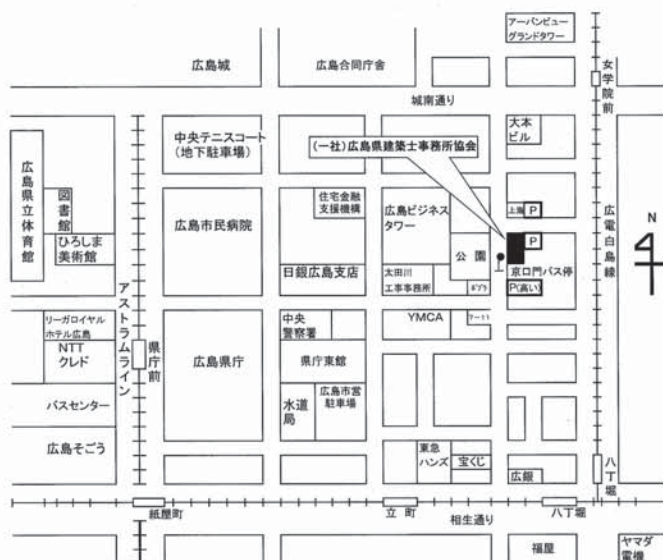
※申込書に不備がある場合には受付できませんことをご了解ください。

※定員になり次第、受付を終了します。ご了解ください。

広島商工会議所の付近見取り図



(一社) 広島県建築士事務所協会の付近見取り図



平成25年度 建築士定期講習時間割

一般社団法人広島県建築士事務所協会

時 間	項 目
8:50~	受付開始
9:20~9:30	注意事項説明
9:30~10:45 (75分)	I、建築物の建築に関する法令に関する科目1
10:45~11:00	休 憩
11:00~12:05 (65分)	I、建築物の建築に関する法令に関する科目2
12:05~13:05	休憩・昼食
13:05~13:45 (40分)	I、建築物の建築に関する法令に関する科目3
13:45~14:00	休 憩
14:00~15:00 (60分)	II、設計及び工事監理に関する科目1
15:00~15:10	休 憩
15:10~16:10 (60分)	II、設計及び工事監理に関する科目2
16:10~16:20	休 憩
16:20~16:30	修了考查注意事項説明
16:30~17:30 (60分)	修了考查
17:40	解答用紙回収/確認/退場

主催 (一社) 広島県建築士事務所協会
技術委員会

一級建築士を目指す 技術者のためのセミナー 科目別ポイント講座

5月13日(月)・20日(月) 19:00～21:30

開催会場：総合資格学院 広島校(和光中町ビル4階)にて

【科目別ポイント講座の講義内容】

開催日	科目	内容
5/13(月)	環境・設備	環境・設備は学科・製図試験共通して克服が必須。環境工学の解法確認と本試験で差がつきやすい「空調設備」「給排水衛生設備」「電気設備」「消防設備」の問題演習を通して得点力を強化します。
5/20(月)	建築計画 建築法規	計画は毎年出題がある「マネジメント」、「都市計画」。建築法規は確実に高得点を取るためのポイントになる関係法令に関する問題演習と解説講義を行います。

◎各回の参加者には、講座の復習や追込学習に役立つ「オリジナル問題」を差し上げます。ご活用ください。

(一社) 広島県建築士事務所協会 FAX (082) 221-8400

建築士を目指す技術者のためのセミナー
「科目別ポイント講座」に参加します。

【平成25年5月13日・20日(月)】19:00～

受講無料



事務所名：

(連絡先) TEL：() -

メールアドレス

参加者名：

参加者名：

参加者名：

※会場：総合資格学院広島校(広島市中区中町7-35和光中町ビル4階)

※一社3名以上は事務局までお問合せ下さい。TEL (082) 221-0600

HIROSHIMA GAS GROUP PRESENTS
SUMAI GA SUTOKI FAIR

クラウドで、クラウドネイティブ

■開催時間／AM10:00~PM5:00
広島県立広島産業会館・東館
 〒732-0816広島市南区比治山本町12-18

ご賞味のうえ、セナナート
にご記入いただき、

**セナナリ
お好みソース (300g)**
をプレゼント!!

※賞品は抽選で100名様に決定します。
※一賞のみです。

豪華シェフによる **クッキングショー!**      

その他にも、いろんなイベントをご用意して皆さまのご来場をお待ちしています

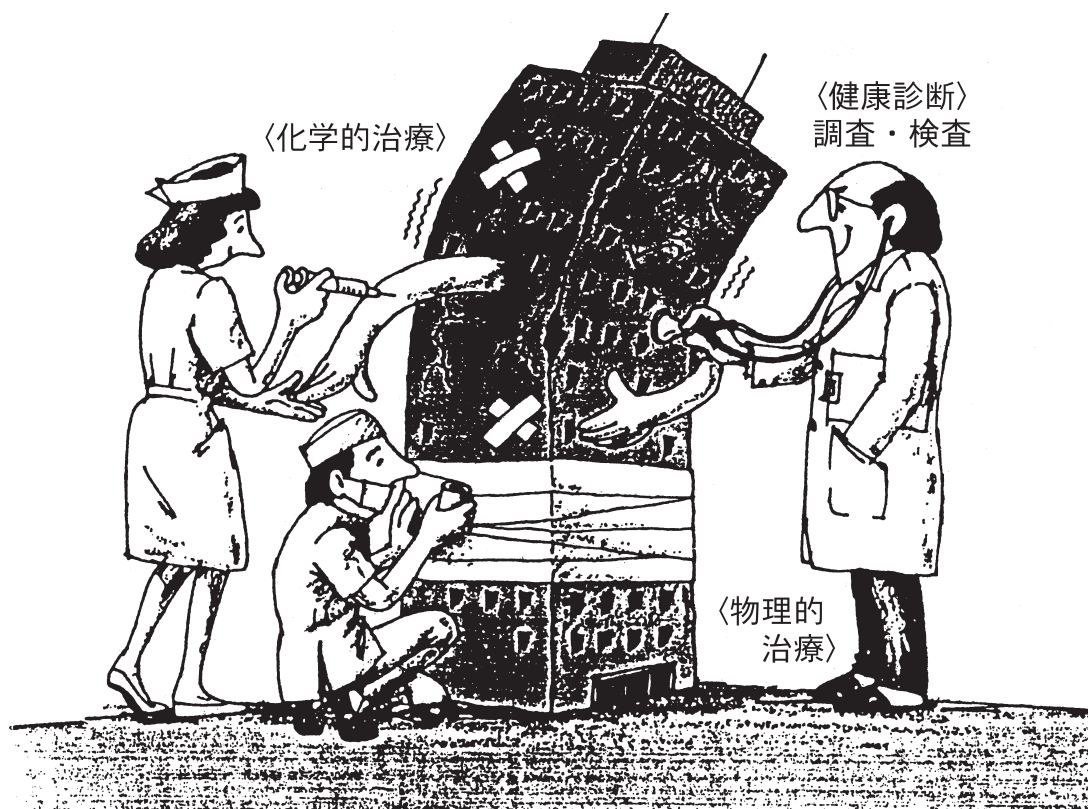
「新品などお
い特な商品
100円だくさん」

【協賛(50音順)】◎主要メーカーの最新機器を展示!! 体験コーナーもあります!!

【ガス機器メーカー】株式会社ノーリツ／パーパス株式会社／株式会社パロマ／リンナイ株式会社
 【住宅設備機器メーカー】クリナップ株式会社／新コスモス電機株式会社／ダイキンHVACソリューション中四国株式会社／株式会社タカタラステンダード株式会社／TOTO中国販売株式会社／パナソニックリビング中四国株式会社／日立コンシューマ・マーケティング株式会社／株式会社IXIL

傷んだコンクリートをリフレッシュ
すぐれた技術・抜群の実績

リフリート工法



建物の調査と改修工事のご相談は
□ リフリート工業会 □

中国支部事務局 (082) 261-7191
(太平洋マテリアル(株) 中国支店内)

<http://www.refrete.com>

アマノ企業(株) ☎ 0849-33-4704
(株)カシワバラ・コーポレーション ☎ 082-294-9330
(株)カネキ ☎ 082-277-2371
(株)コンステック広島支店 ☎ 082-236-6333
三共化学工業(株) ☎ 082-295-8600
(株)サンゼオン ☎ 082-291-1631

(株)キタオカ ☎ 0823-22-4121
東興ジオテック(株)広島支店 ☎ 082-292-8110
(株)長崎塗装店 ☎ 082-247-9365
宮本塗装工業(株) ☎ 082-238-3060
(株)愛晃 ☎ 082-262-3110



第95回

堀田建設株式会社

近藤美樹

大学の頃からお世話になっているアサヒ建築設計事務所の苗村先生から、リレーエッセイのバトンを預かり、お酒に詳しいわけではないのですが、せっかく頂いた貴重な機会ですので“私とお酒”について書かせて頂こうと思います。

よく「お酒は好きですか？」ときかれ「はい！好きです^^」と答えますが、お酒が好きで毎日晚酌しているわけではありません。友人やたくさんの人と飲むお酒が大好きなのです。

よく言われる“女子会”のグループ。それぞれ何かと名前を付けては集まっています。大学からの女友達とは“Kawa!!会”、市内で働いている同い年の女友達とは“KFC～貴婦人倶楽部～”などなど…。どちらも恥ずかしい名前ですが、お酒を飲んでほろ酔い気分の時につけた名前なので仕方ありません。でも、そんな恥ずかしい名前を付けてしまうような楽しい気分にさせてくれるお酒が私は好きなのです。

どの会も、1～2ヶ月に1度は集まり食べて飲んでワイワイします。集まって話す内容はいつも決まったようなこと。“Kawa!!会”では、大学の頃の思い出話や仕事のこと、恋愛のこと。毎回同じような話をしているけれど、やっぱり話は尽きません。女子って不思議ですよ～…。クリスマスとメンバーの誕生会は恒例となり、集まる頻度は少なくなったとしてもお婆一ちゃんになっても集まろー!!と意気込んでいます。

“KFC～貴婦人倶楽部～”は市内で働く同志の集まり。仕事が建築関係でないメンバーもいるけれど共通して建築が好きということ。あ、お酒もですね。一番下の写真は結成記念に撮った写真です。「広島が一番低いビアガーデン」と言えば、わかる方もいらっしゃると思いますが、ビアガーデンの季節でもないのに、屋上に行きたい!!と…そんな酔っ払いのわがままにも店長さんは優しく対応してくださり撮って戴いた写真です。グループ名の“貴婦人”とつけたのは結成日に店内にいらっしゃったお客様が貴婦人のようなオーラを放っていたのが、大人女子としてとてもカッコよく、あんな大人女子になりたいね!という私たちの憧れから…笑) このメンバーとは“これから”の事をよく話します。行きたいところや、やりたいこと、お酒も入り夢や願望は膨らむばかりだけれど、それがまた面白くワクワクさせてくれます。

なので、私はお酒が好きではなく、お酒の作ってくれる場の雰囲気が大好きですね。これからも沢山楽しませてもらおうと思います。

それでは次回は福山で二級建築士の資格勉強をともに頑張り取得した仲間、元廣建築設計事務所の笹田千晃さんにバトンを渡します。





第31回

お父さんの料理奮闘記 パラパラ焼き飯の巻

飯 田 三樹博

僕は正直、あまり料理は得意ではありません。あまりはでなく、全然ダメです。

結婚するまで10年余り一人暮らしをしていましたが全くと言っていいほど料理はしませんでした。何を準備し、何から始めていいやら？適当に火を通してみたり、茹でてみても味付けは塩コショウのみ。全然、美味しくない・・・だから料理はしません。

ひょんなことから、編集委員会にて、こんな僕が料理をする羽目になろうとは！！

お酒の席で“我流シェフ”南さんより「レシピを書くからそれでパラパラ焼き飯作ってみて。簡単にできるよ。」「ゲゲゲ！！じえじえじえっ！！」

てな訳で【第23回 私のお気に入り お父さんの手作り料理のレシピ】を参考にパラパラ焼き飯にいざチャレンジ！。

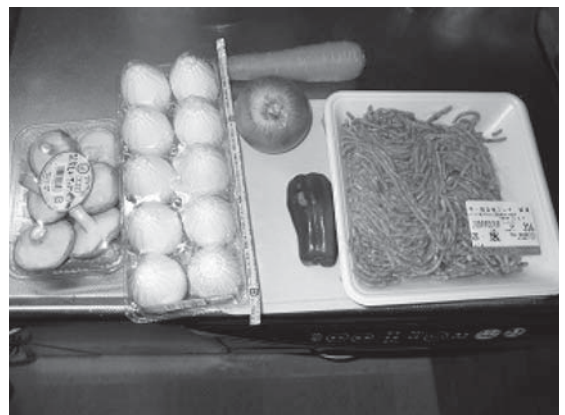
ところで事務所協会編集委員は料理上手な方がとても多い。【第18回男の野外料理を堪能する会】をご覧になればおわかりかと思います。

ちょっと僕とはレベルが違いすぎる・・・

我流シェフ南さんのレシピどおり材料を準備。

さあ、うまいの作るぞ！って感じです。

でも正直、不安・・・



決して手際は良くなかったですが、頑張って“みじん切り”にしました。大きいのやら、ちっちゃいのやら、多少大きさが違うのはご愛嬌。

フロアにみじん切りのにんじん、ピーマン、たまねぎが散乱し、嫁さんに怒られました。

すべての具材をみじん切りにし、ボールに入れてかき混ぜました。結構、時間がかかり苦戦しました。

今回は敢えて道具を使わず、包丁で頑張ってみました。

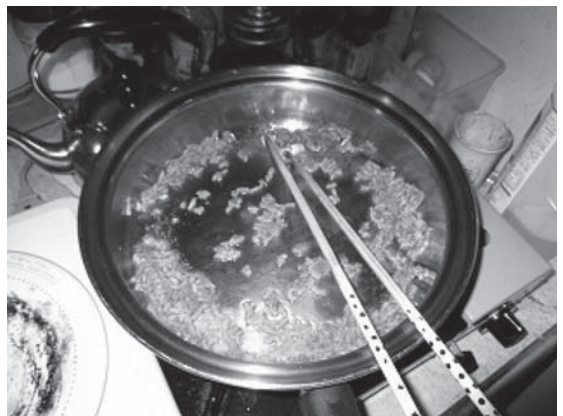


これが、パラパラの秘訣？！

たまごご飯を作って準備万端。

これはさすがに誰でもできる！

さあ、フライパンに油をいれ、合い挽きミンチを炒めて塩コショウで軽く味付け。その後、たまごご飯をフライパンに。しゃもじで切るように炒めて、みじん切りにした野菜を入れました。夢中で大奮闘していたため、その写真がありません。



見事、完成。完成！！

われながら上手に出来ました。

正直、上出来です。本当にパラパラで美味しい焼き飯ができました。

味付けも本だしと塩コショウ、醤油でグッド。野菜もシャキシャキです。嫁さんも子供も“美味しい”ってお世辞？を言ってくれました。

皆さんもチャレンジしてみてください。

1. 名称の変更（正会員）

○新：(株)安藤・間広島支店
旧：(株)間組広島支店

1. 代表者の変更（正会員）

○吉元建設(株)一級建築士事務所 新：代表取締役 吉元 友浩 旧：代表取締役 吉元 裕二

1. 所在地の変更（正会員）

○(有)都市建築エンジニアリング
新：〒730-0014 広島市中区上幟町 3－2 6
旧：〒730-0012 広島市中区上八丁堀 8－1

1. 4月理事会入会者

○正会員

事 務 所 名	所 在 地	開 設 者	管理建築士	TEL FAX
コル・一級建築士事務所 紹介者：協会事務局	〒720-0809 福山市住吉町 7-21 ネクスト住吉ビル 313 号室	佐藤 公三	佐藤 公三	(084) 959-4550
				(084) 959-4551
渕山建築設計事務所 紹介者：原設計(株) 代表取締役 藤井 修	〒721-0941 福山市引野町北 2-7-22	渕山 正	渕山 正	(084) 943-2776
				(084) 959-2017

編集後記

「ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず」

1212年に日野山の草庵で隠遁生活を送る鴨長明が随った方丈記の冒頭の一文です。当時起こったいくつもの大災害のルポルタージュであり世の無常を端的に表しているとして方丈記は東日本大震災後、改めて見直されているそうです。

円安株高で景気が本当によくなるのかとか、とにかく世間は騒がしいですが、すべては無常であるとして平常心を保てないのは、時代が変わっても人の性（さが）ということでしょうか。

大 原 信 成



一般社団法人 広島県建築士事務所協会 編集委員会

担当副会長	大原 信成	委 員	飯田三樹博
担当理事	早川 雅之		熊野 弘伸(賛助会員)
委 員 長	三谷 光司		佐伯 和之(賛助会員)
副委員長	戸梶 好喜		榎 ^{やなぎ} 謙二(事務局)
委 員	南 紀夫		大木 一郎(事務局)
	三好 明彦		

発行所 一般社団法人 広島県建築士事務所協会
〒730-0013 広島市中区八丁堀5番23号
TEL (082) 221-0600
FAX (082) 221-8400
ホームページアドレス <http://www.h-aaa.jp/>
Eメール info@h-aaa.jp

印刷所 新和印刷有限会社
〒733-0012 広島市西区中広町1丁目5番17号
TEL (082) 232-7773
FAX (082) 232-7774

株式
会社

ティーエス ◆ ハマモト



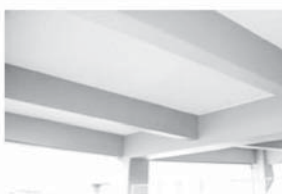
大規模修繕工事
調査 診断 設計 施工
ISO 9001：2000認証取得

〒731-0135 広島市安佐南区長束4丁目16番2号
TEL (082)238-1511 FAX (082)238-1513

エスケー化研の製品は建築物の資産価値向上に貢献します



耐火塗料
SKタイカコート



不燃断熱材
セラミライトエコG



内装用汚染防止エマルジョン塗料
セラミフレッシュIN



水性厚膜型特殊合成樹脂系塗床材
SKスペシャルフロー



建築仕上材の総合メーカー

エスケー化研株式会社

エスケー化研ホームページ

www.sk-kaken.co.jp

TEL: 082-278-4951 FAX: 082-278-7815

広島支店：広島市西区商工センター8-4-45

SHINWA 新和印刷有限公司

〒733-0012 広島市西区中広町1丁目5番17号

TEL (082)232-7773 FAX (082)232-7774

Eメールアドレス：shinwa-print@m7.gyao.ne.jp

合格への第一歩。全国レベルで実力を判定!!

好評につき
第4弾!!

平成25年度 1・2級建築士 試験対策

先着定員制!!

無料
開催

全国統一オープン模擬試験

日程/会場一覧(中国・四国地方)

都道府県	開催日時	模擬試験実施会場	所在地	TEL	FAX
岡山県	5/19 日・22 水 10:00~	ホテルレオパレス岡山	岡山市北区柳町 2-12-13	086-235-5901	086-235-5902
	5/19 日・22 水 10:00~	倉敷市倉敷労働会館	倉敷市稲荷町 5-38		
広島県	5/19 日 9:30~	コンフォートホテル広島	広島市中区小町 3-17	082-542-3811	082-542-3815
	5/22 水 9:30~	総合資格学院 広島校	広島市中区中町 7-35 和光中町ビル 4F		
	5/19 日・22 水 9:30~	総合資格学院 福山校	福山市東桜町 1-41 エム・シー福山ビル 4F	084-991-3811	084-991-3820
徳島県	5/19 日・22 水 10:00~	総合資格学院 徳島校	徳島市藍場町 1-5 徳島第一生命ビル 5F	087-811-2011	087-811-2012
香川県	5/19 日・22 水 10:00~	総合資格学院 高松校	高松市松福町 2 丁目 15-24 香川県土木建設会館 2F		
愛媛県	5/19 日 10:00~	フジカルチャースクール松山教室	松山市宮西 1-6-10 本部第3ビル 4F	089-947-2611	089-947-2622
	5/22 水 10:00~	総合資格学院 松山校	松山市三番町 7 丁目 13-13 ミツネビルディング 7F		

※日程・会場等、変更になる場合がありますので、予めご了承ください。



FAX 申込書

FAX送信先:中国四国本部

082-542-3815

裏面にある当社HPまたは携帯サイトからも申し込みます。
また、お電話でも受け付けています。
質問等ありましたらお気軽に最寄の学校までご連絡ください。

希望する項目に
○をしてください

①1級オープン模擬試験 ②2級オープン模擬試験

希望会場

希望日

本試験
受験回数

回

フリガナ

氏名

男
女

生年月日

昭和
平成

年

月

日

ご住所

電話番号

携帯電話

e-mail
アドレス

当学院より試験情報、業界情報、商品案内等をeメールで希望される方は、ご記入ください。

現在の
勉強方法

どちらか当てはまる方に ☒ 印を入れてください。
また、他講習をご利用の方は、ご利用されている講習名もご記入ください。

☐ ①他講習利用 () ☐ ②独学

勤務先

電話番号

職 種

該当する番号に
○を付けてください

1.建築設計 2.構造設計 3.設備設計 4.積算・見積 5.工事監理 6.現場管理 7.技能労働 8.研究開発
9.行政 10.教育 11.営業 12.都市開発 13.調査・鑑定 14.手続代理 15.その他 ()

学 校

大学・短大・高校
専門学校・中学

学部

学科 (年卒)

当グループでは、ご提供いただいた個人情報を個人情報保護法の定めに基づいて当グループ以外の第三者に提供することはありません。また、ご提供いただいた個人情報は各種の資格試験に関する商品・サービスのご案内など、当グループの業務遂行に必要な範囲で利用させていただく場合があります。

お問い合わせは、お気軽に各校まで



総合資格学院

株式会社 総合資格
(社)日本建築学会
(社)日本建築学会
(社)全国建築士会
新設技術者講習会事務局 登録番号 7
宅建士試験事務局 登録番号 (3)第009号
宅建士試験事務局 登録番号 (3)第05号

株式会社 総合資格学院法定期講習センター
国土交通大臣 ●一級建築士定期講習 登録番号 第5号
登録講習機関 ●二級建築士定期講習 登録番号 第4号
●管理職基本講習 登録番号 第2号
経済産業大臣 ●第一種電気工事士定期講習
指定講習機関 登録番号 第4号

広島校	TEL ☎ 082-542-3811	FAX ☎ 082-542-3815	高松校	TEL ☎ 087-811-2011	FAX ☎ 087-811-2012
福山校	TEL ☎ 084-991-3811	FAX ☎ 084-991-3820	徳島校	TEL ☎ 088-657-7361	FAX ☎ 088-657-0613
岡山校	TEL ☎ 086-235-5901	FAX ☎ 086-235-5902	松山校	TEL ☎ 089-947-2611	FAX ☎ 089-947-2622
倉敷校	TEL ☎ 086-430-4711	FAX ☎ 086-427-3742			

試験や講座の最新情報を満載!

総合資格学院ホームページ

<http://www.shikaku.co.jp>

総合資格

検索



抜群の合格実績を誇る総合資格学院の
建築士学科試験対策問題集が、



Web版

ついにWeb版になって登場!

完全対応問題集

毎日の通勤・通学時間に! スキマ時間を有効活用!

パソコンからだけでなく、スマートフォン・タブレットなどからも見る事ができるため、
いつでもどこでも、何度でも学習ができる!

- 1級・2級建築士学科試験で、特に出題頻度が高い問題や新しい傾向の問題、1級125問、2級100問を厳選してご提供!
- 各問題の難易度を★印掲載。★の数が多いほど難易度が高い問題です!
- 各問題に対して選択肢ごとの詳しいオリジナル解説を掲載。図も満載で分かりやすい!
- 採点ボタンにより得点を確認。初回に受験したテスト結果は成績データとして保存され、履歴が確認できます。
- 採点後には、正解した問題は「青」、不正解の問題は、「赤」で表示され、どの問題で間違えたのかを確認したうえで、繰り返しチャレンジすることができます。

登録はカンタン! もちろん無料!!

Web版 完全対応問題集

URL <http://gakuin.jp/m/pque/>
QRコード こちらのQRコードから →



ご注意

※「Web版 完全対応問題集」は、当学院モバイルサイトの会員サービスです。
※「Web版 完全対応問題集」のご利用には会員登録が必要です。
※「Web版 完全対応問題集」をご利用するにあたり、パスワード通知料が発生いたします。
※「チケット」通知料は、ご利用者様のご負担となります。
※別途メール対策等でメールの受信制限を行っている場合は、「@shikaku.co.jp」および「@gakuin.jp」ドメインのメールが届くように設定してください。
※「URL付メール」「PCから送信されるメール」が受信できるように設定してください。

操作手順

<新規登録→ID・パスワードの発行>

- ①web版完全対応問題集トップページの新規登録ボタンより登録フォームにアクセスして、必要事項を入力してください。
- ②登録完了後に、ご登録いただいたメールアドレスへ、半日程度でID・パスワードが送信されます。
(ID・パスワードが届かない場合はこちらまで[e-kougi@shikaku.co.jp])
- ③ID・パスワードで「e調養画面」よりログインしてサービスをご利用ください。

<Web版 完全対応問題集の利用の流れ>

ログイン

スマートフォン版 web版完全対応問題集トップページの画面下の「ログイン」を押してください。ログイン画面にて、メールで受け取っている「ユーザID」「パスワード」を入力し、ログインしてください。

※パソコンから本サービスをご利用になる場合は、パソコン画面ホームページ(トップページ)の右下にある「e調養」のリンクボタンからアクセスしてください。



《ログイン》

メイン画面よりマイコース確認

ログインすると「メイン」画面が表示されますので、「マイコース」より受験できるテストを確認してください。



《マイコース画面》

受験するテストを選択

テストを受験することができます。受験後は「採点」ボタンを押して、得点や解説を確認してください。



《問題画面》



総合資格学院